

動画の企画

制作会社選び

制作のフロー

を解説

オンライン採用に対応!

採用動画

制作の ワークフロー

オンラインの採用活動を 加速させる採用動画。 企画・発注・制作はどう進む？

言語化しにくい会社情報を応募者に対して分かりやすく伝えることができる採用動画。オンラインの採用活動でも活躍するツールとして、その重要性は増しています。

しかし採用動画の制作経験がない担当者にとっては、どのような工程で動画を制作するものなのか、その全体像をイメージすることは難しいかもしれません。

この資料では、採用動画の制作フローのほか、動画の企画の仕方、動画制作会社を選ぶポイントについて解説します。



CONTENTS

- 03 採用動画制作の全体像
- 04 制作方針・計画策定フェーズで決めること
- 05 制作会社の選定ポイント
- 06 採用動画制作のワークフロー
- 07 採用活動に「採用サロン」をフル活用

採用動画制作の全体像

採用動画の制作は大きく3ステップに分けられます。

撮影や編集といった実制作の前に「どのような内容の動画にするか」「どのような方法で作るか」といった計画をします。

STEP 01

制作方針・計画の策定



採用戦略に基づいて、制作する動画の目的や制作スケジュール、予算設定などを行います。人事・広報・募集部門などの関係者が集まり、採用動画の土台を決めるフェーズとなります。

➡ 詳細はP4で解説します

STEP 02

制作方法の決定



A 自社で制作を行う

社内にクリエイターがいる場合や、制作部門がある場合は、自社で動画制作を行うことがあります。

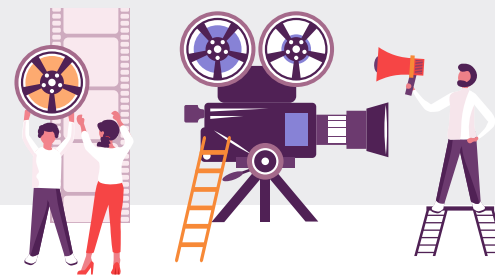
B 制作会社に依頼する

社内に制作スタッフがない場合は、動画制作会社や採用支援を行う会社に動画制作を依頼します。

➡ 制作会社の選定ポイントをP5で解説します

STEP 03

採用動画の実制作



ステップ1で設定した制作方針・計画に沿って、動画制作を行います。インタビューや撮影などに社員の協力を仰ぐ場合はその手配や、仕上りのチェックを行います。

➡ 制作会社活用時の実制作のフローをP6で解説します



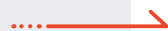
3つのステップの中でも、ステップ1の「制作方針・計画の策定」フェーズが最も重要です。採用戦略を踏まえ、採用課題の解決に有効かという視点でよく設計する必要があります。次のページで、制作方針・計画の策定フェーズの具体的な内容を見ていきましょう。

制作方針・計画策定フェーズで決めること

「段取り八分、仕事二分」という言葉がありますが、初めの綿密な設計が動画による採用課題の解決や、社内外関係者のスムーズなオペレーションにつながります。制作方針の決定を行った後、実制作の計画を行うという流れで進行していきます。

STEP 01

制作方針を決める



採用戦略に基づいて、制作する動画の目的や制作スケジュール、予算設定などを行います。人事・広報・募集部門などの関係者が集まり、採用動画の土台を決めるフェーズとなります。

採用動画の目的

以下のような目的を設定します。

- 応募者を増やす
- 入社後のミスマッチを防ぐ
- 自社の強みを明確に伝える

採用動画の利用シーン・媒体

説明会、自社の採用サイト、SNSなどのうち、どのようなシーン・媒体で利用するかを決めます。

採用したい人物像（ターゲット）

次のような視点で人物像を設定します。

- 所属
(新卒の場合は大学・短大・専門学校・高専・高等学校／中途の場合は経歴など)
- 採用したい人物のキャラクター
(性別、年齢、ライフスタイルなど)



STEP 02

実制作の計画に落とし込む

制作方針を踏まえて、動画制作のスケジュールや予算、動画の内容といった具体的な制作に関わる計画を行います。

スケジュール（納期）

動画の使用開始日から逆算してスケジュールを組みます。

※制作日数は動画の内容や制作方法によって異なります。

例：会社説明会の収録であれば数週間、社員へのインタビューを撮影・編集する場合は数カ月

予算

採用動画の目的・ターゲットに対して充てられる予算を算出します。

動画の内容

以下の視点を踏まえて、動画の内容を計画します。

- 目的に合致しているか
- ターゲットの求める情報が盛り込まれているか
- 競合との差別化が図れているか



動画の内容計画時は表現の検討といった専門的な領域にも及ぶため、自社で対応するのが難しい場合もあるでしょう。
必要に応じて動画の制作会社や採用コンサルティングを行っている会社に相談しながら進めるのも一つの方法です。

制作会社の選定ポイント

動画の実制作を制作会社に依頼する場合、どのような視点で業者の選定を行えばいいのでしょうか。ここでは選ぶ際に注目すべきポイントに加え、依頼を避けるべき制作会社を見分けるコツをご紹介します。



以下のポイントを必須で満たしているか、ということを確認しましょう。加えて、自社の採用戦略を達成するために必要な条件があればチェック項目に盛り込んでみてください。

POINT 01

採用コンサルティングを してもらえるか

採用動画の制作会社には次の2パターンがあります。

- 1 採用戦略を踏まえて企画提案・制作してくれる会社
- 2 発注側からの具体的な指示に基づき「制作だけ」を行う会社

動画の企画提案をしてもらいたい場合は「1」の業者を選ぶといいでしょう。



POINT 02 希望する動画を 制作してくれるか

制作会社にも「CGやアニメーションに強い」「人物・建物の撮影実績が多い」といった具合に、得意分野があります。作りたい動画を制作してくれるか、という点を確認しましょう。

POINT 03 制作費用

制作費用は予算に見合っているか、また対応業務に対して適正な料金か、という点で費用の確認を行いましょう。複数の会社から見積もりを取って比較するのもおすすめです。



避けるべき制作会社の 見極めポイントは？



初めて仕事を依頼する会社は慎重に見極めたいもの。信用できる制作会社を見極める際に次の点に注目してみてください。

— 事前に明確な費用と作業内容を提示してくれるか

見積もりの費用の中で対応してもらえる作業内容を確認しましょう。「こまではやってくれるだろう」という思い込みで発注してしまうと、追加費用を請求される可能性もあります。

— 進行管理は丁寧か

発注者・制作スタッフと適切にコミュニケーションをとり、制作がスムーズに進行するよう全面的にディレクションしてくれるかを確認しましょう。

— 制作実績からレベルを確認できるか

ホームページなどで公開している制作実績を確認し、動画のクオリティが求めるレベルに対して相応かをチェックしておきましょう。



狙い通りの採用活動を実現するパートナーとして、制作会社選びは重要です。ここでご紹介した視点をぜひ参考にしてみてください。

[制作会社を活用する場合]

採用動画制作のワークフロー

採用動画の実制作はどのように進行するのでしょうか。

ここでは制作会社に依頼する場合のワークフローをご紹介します。

STEP 01

発注・キックオフ



.....

依頼する制作会社を選定したら、発注・契約を行います。

その後関係者が集まってキックオフを行い、制作目的やスケジュールの共有、担当するタスクの確認をします。

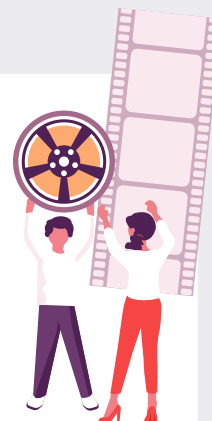
STEP 02

取材・撮影対応

制作会社の求めに応じて以下のようなタスクの対応をします。

.....

- 社員のキャスティング
- 取材の日程調整
- 撮影場所や物品の確保
- 社員インタビューや撮影の立ち会い
- 写真素材の提供



※動画の内容や制作会社との役割分担によって対応タスクは異なります。

STEP 03

仕上がりのチェック

制作会社から動画の初稿を受け取ったら、以下のようなチェックを行います。

.....

- 映り込んでいけないものがないか
- 自社の広報ツールとして不適切な表現の箇所はないか



※動画の企画や撮影フェーズで映り込み、表現のコントロールは行うため、完成前の最終チェックという位置付けになります。



作業の進行や映像の編集は制作会社が対応してくれますが、取材対応や仕上がりのチェックといった随所での協力が欠かせません。「映像制作の専門スキル」部分をプロに委託し、**動画制作自体はあくまでも「一緒に作り上げる」というスタンスで臨みましょう。**

採用活動に役立つ情報・サービスが満載の 「採用サロン」を活用しよう

「採用サロン」は新卒・中途・アルバイト・パートの採用に役立つ情報をお届けするメディア。採用業務のノウハウ記事・業界ニュース・セミナー情報などをチェックできるほか、採用支援サービスを探すことができます。採用サロンのおすすめコンテンツをいくつかピックアップしてご紹介しましょう。

採用活動に役立つ情報をゲットできる

採用ノウハウコラム・ DL資料から



採用担当者なら押さえておきたい業界ニュースのほか、採用広報・戦略立案・選考・研修育成に役立つノウハウの解説記事が読めます。100以上*のコラム・DL資料は無料で閲覧でき、会員登録も不要です。*2020年6月現在

セミナーで



採用支援を行うクイックが開催する、新卒採用に役立つセミナーの開催情報です。内容は採用活動のノウハウ紹介から内定者研修・社員定着施策などさまざま。会場は主に東京・大阪・名古屋の3都市で、参加費無料のものが多数です。

採用活動 ケーススタディから



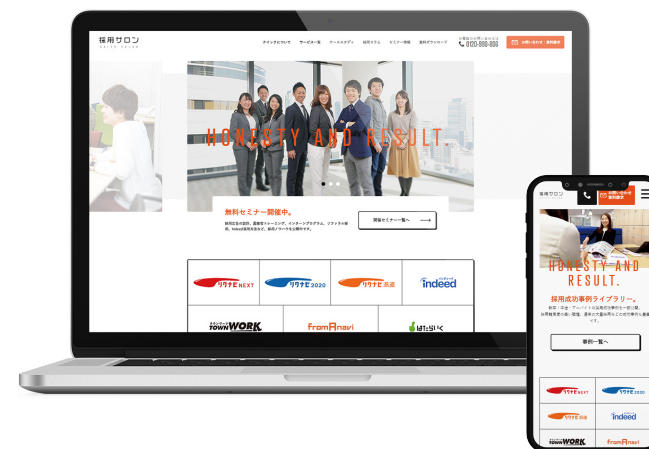
クイックが支援した採用活動の事例をケーススタディとして見るができます。あらゆる業種・募集職種・募集媒体の情報を掲載しているため、参考にできる事例がきっと見つかるはずです。

プロに採用活動を コンサルしてもらえる



クイックでは、採用動画にパンフレット、Webサイトなど各種制作による採用活動のサポートを行っています。また内定者・新入社員研修、面接官育成などにより採用活動を幅広く支援。ノウハウを生かして採用代行やコンサルティングも行っています。

採用サロン SAIYO SALON



アクセスはこちらから

<https://saiyo-salon.jp/>

採用サロン

